

栄養サポート

がんの治療中は、食欲低下や味覚の変化、体重減少など、食事に関する悩みを抱える方が少なくありません。
当院では、治療を支える大切な力として「栄養」を重視し、管理栄養士が患者さん・ご家族をサポートしています。
「食べられるものが分からない」「体重が落ちて不安」「料理の工夫を知りたい」など、どんなことでもご相談ください。



がん治療と栄養の関係

治療を乗り切るためには、体力や免疫力を保つことがとても大切です。
その基盤となるのが「栄養」です。

- ・体力維持・回復が早まりやすい
- ・感染症を防ぐ力を保ちやすい
- ・治療の副作用が軽減しやすい
- ・体重・筋肉量を維持し、治療が継続しやすい

無理にたくさん食べる必要はありません。
“食べられるものを、無理なく、少しずつ” が基本になります。



外来・入院での栄養サポート

当院では、外来、外来化学療法室、入院中に管理栄養士ががん患者さんへ栄養相談を行っています。

- ・治療中の食事の相談
- ・在宅での食べ方の工夫
- ・体重・栄養状態のチェック
- ・嚥下や口内炎のある方への食形態調整
- ・栄養補助食品の選び方 など



治療中は、患者さんだけでなくご家族も不安を抱えやすくなります。
「食べる量が減った」と感じて心配されることも多いですが、
完璧な食事を作ろうとする必要はありません。
患者さんが“食べられる形”で栄養を取れるよう、一緒に考えていきましょう。